

兼六園中期経営目標取組状況(平成30年度)

中期経営目標(実施期間 H30～H34)

- ①北陸新幹線金沢開業年の入園者数を維持し、更なる増加を図ります。
- ②利用者アンケートによる満足度は、95%以上を維持します。
- ③一般財源投入額ゼロの運営を維持します。

1 中期経営目標の進捗状況

測定指標	基準値	実績値(H30)	中間目標値(H32)	最終目標値(H34)
①入園者数	3,089千人	2,748千人	3,000千人	3,100千人
②利用者アンケートによる満足度	100%	100%	95%以上	95%以上
③利用者1人あたりの一般財源投入額	0円	0円	0円	0円

2 平成30年度における主な取組内容

(1)施設の利用促進及びサービス(満足度)向上に向けた取組

①施設の利用促進に向けた取組

- ・樹木の活力向上、後継木の育成、工作物の計画的改修など様々な保全対策を講じ、文化財庭園の保全・継承に取り組みました。
- ・ホームページで開花情報を提供するなど庭園の魅力発信に努めました。

②サービス(満足度)向上に向けた取組

- ・高齢者や体が不自由な方への配慮に努めるとともに、運営スタッフの接客研修を実施し、利用者へのサービス向上に努めました。
- ・利便性向上のため、トイレの洋式化を進めました。

(2)施設運営の効率化に向けた取組

- ・エネルギー節減の意識を高め、光熱水費等管理コストの縮減に努めました。

(3)その他の取組 (1)、(2)以外の取組があれば記載

3 平成31年度における取組内容の見直し等

- ・兼六園の更なる魅力発信のため、夜間開園の日数を増やしました。(H30:71日間、H31:79日間)